

2022年7月29日 全8頁

Indicators Update

2022年6月雇用統計

失業率は横ばい/雇用環境は改善傾向を維持

経済調査部 研究員 和田 恵

[要約]

- 2022年6月の完全失業率（季節調整値）は2.6%と前月から横ばいだった。内訳を見ると、就業者数は2カ月ぶりに増加し、失業者数は横ばいだった。非労働力人口は5カ月連続で減少しており、雇用環境は改善傾向を維持したとみられる。
- 6月の有効求人倍率（季節調整値）は1.27倍（前月差+0.03pt）と上昇した一方、新規求人倍率（同）は2.24倍（同▲0.03pt）と低下した。新規求人倍率は前月の大幅上昇の反動が見られたものの、均して見れば上昇基調にある。
- 先行きの雇用環境は、対人接触型サービス業を中心に改善が続こう。ただし、夏休み期間の人の移動、接触機会の増加等によって新型コロナウイルス新規感染者数が一段と増加し、再度経済活動が抑制されれば雇用環境の回復は遅れるだろう。

図表1：雇用関連指標の推移

指標			2022年						
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	
労働力調査	完全失業率	季調値	2.8	2.7	2.6	2.5	2.6	2.6	%
	有効求人倍率	季調値	1.20	1.21	1.22	1.23	1.24	1.27	倍
一般職業紹介状況	新規求人倍率	季調値	2.16	2.21	2.16	2.19	2.27	2.24	倍
	現金給与総額	前年比	1.1	1.2	2.0	1.3	1.0	-	%
毎月勤労統計	所定内給与	前年比	0.9	0.8	1.0	1.0	1.1	-	%

（出所）総務省、厚生労働省統計より大和総研作成

6月完全失業率：2.6%と横ばい

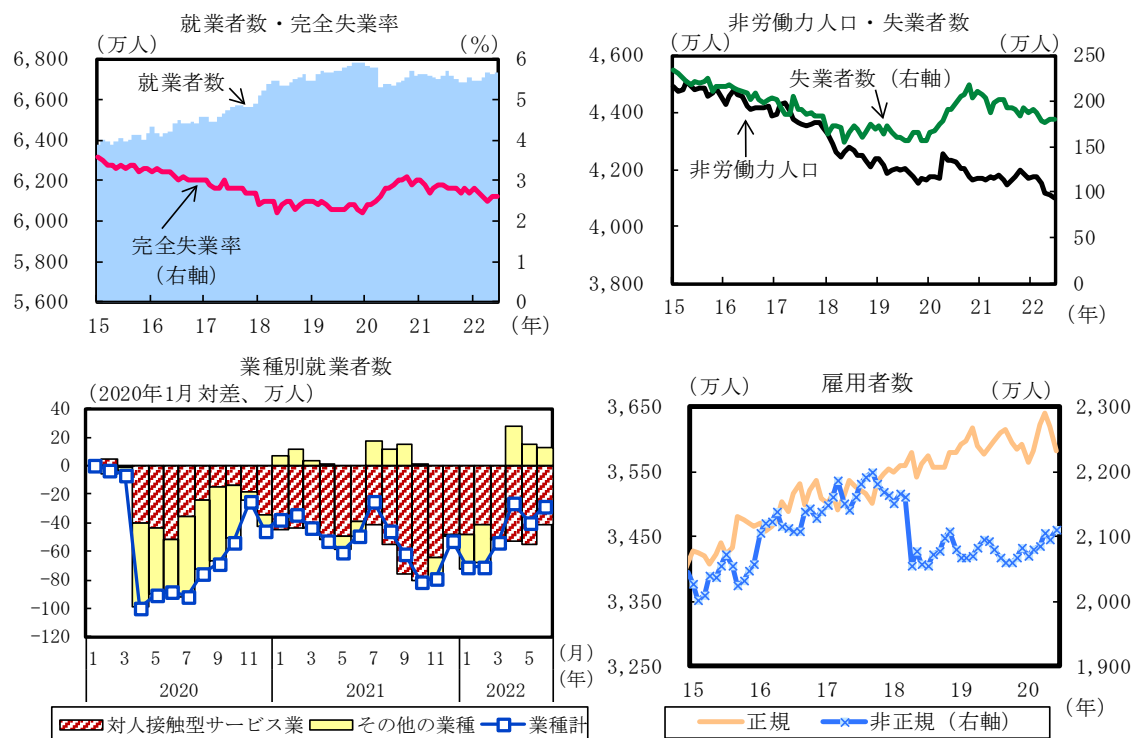
2022年6月の完全失業率（季節調整値）は前月から横ばいだった（**図表2左上**）。ただし、雇用環境は改善傾向を維持したとみられる。内訳を見ると、就業者数は2カ月ぶりに増加し（前月差+12万人）、失業者数は横ばいだった。非労働力人口は5カ月連続で減少した（同▲15万人）（**図表2右上**）。

就業者数を業種別に見ると、新型コロナウイルス感染拡大防止策の影響を受けやすい対人接触型サービス業（「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」を想定）は前月から増加した（**図表2左下**）。対人接触型サービス業以外の業種は減少したものの、3カ月連続で感染拡大前（2020年1月）の水準を上回った。3月下旬のまん延防止等重点措置の全面解除を受け、対人接触型サービス業の雇用環境が改善傾向にあることを確認できる結果であった。

失業者の内訳を見ると、「自発的な離職」（前月差▲6万人）、「非自発的な離職」（同▲2万人）、「新たに求職」（同▲1万人）いずれも減少した。

雇用者数（役員を除く）の動きを雇用形態別に見ると、正規雇用者（前月差▲38万人）は減少した一方、非正規雇用者（同+13万人）は増加した（**図表2右下**）。正規については4月までの3カ月の累計で+76万人と大幅に増加しており、その反動減が前月に続いて一部生じたとみられる。男女別に見ると、ともに減少した。

図表2：就業者数・完全失業率（左上）、非労働力人口・失業者数（右上）、業種別就業者数（左下）、雇用形態別雇用者数（右下）



（注）対人接触型サービス業は「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」。業種別就業者数のみ大和総研による季節調整値で、その他は総務省による季節調整値。

（出所）総務省統計より大和総研作成

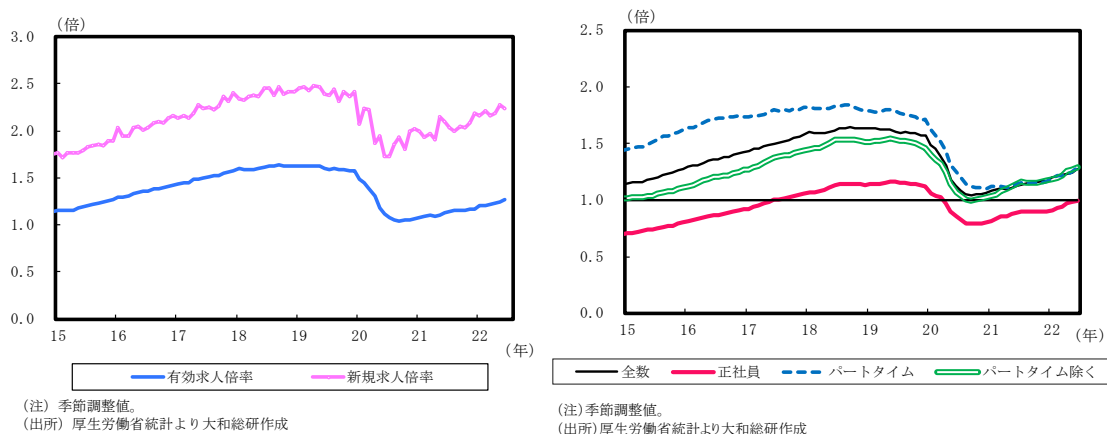
6月新規求人倍率：前月の大幅上昇の反動で低下するも、均して見れば上昇基調

2022年6月の有効求人倍率（季節調整値）は1.27倍（前月差+0.03pt）と上昇した一方、新規求人倍率（同）は2.24倍（同▲0.03pt）と低下した（**図表3**）。新規求人倍率は前月に2.27倍（同+0.08pt）と大幅に上昇しており、その反動が生じたとみられるが、均して見れば上昇基調にある。なお、正社員の有効求人倍率（季節調整値）は0.99倍（同+0.01pt）と上昇した一方、新規求人倍率（同）は1.68倍（同▲0.01pt）と低下した。

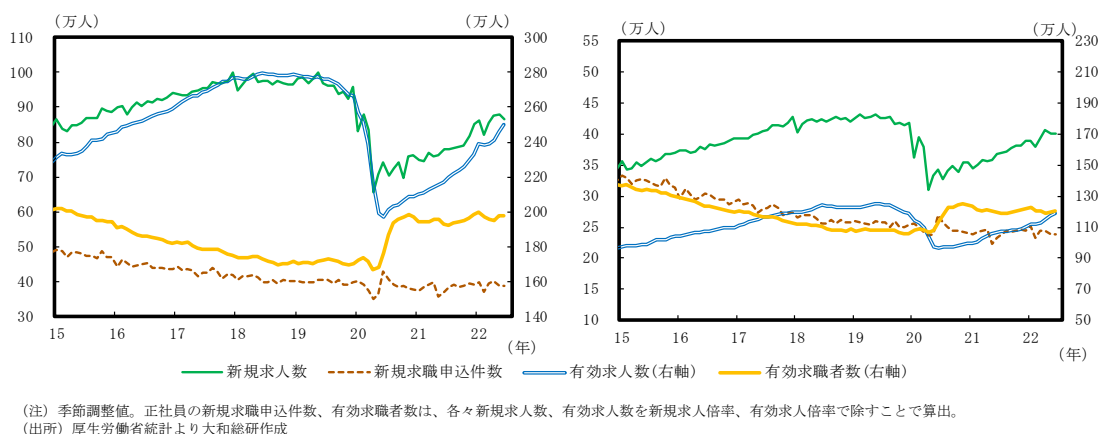
求人の動きを見ると、新規求人数は前月比▲1.7%と4カ月ぶりに減少した。業種別では「公務・その他」、「生活関連サービス業、娯楽業」といった前月に増加した業種で減少が見られた。また、有効求人数は同+1.7%と増加した。有効求人数は前月からの繰り越し分と当月の新規求人数の合計であり、前月からの繰り越し分が多かったとみられる。

求職者側では、新規求職申込件数が前月比▲0.2%と2カ月連続で減少した。ただし、4月までの2カ月間で8%増加しており、均して見れば増加基調にある。有効求職者数は前月から横ばいだった。

図表3：有効求人倍率と新規求人倍率（左）、雇用形態別有効求人倍率（右）



図表4：求人倍率の内訳（左：全数、右：正社員）

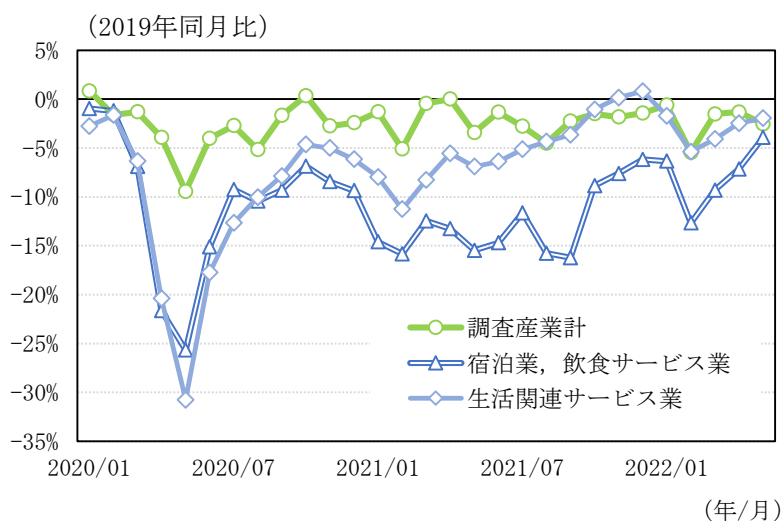


先行き：雇用環境は改善が続くも、感染者数の一段の増加に注意

先行きの雇用環境は経済活動の正常化に伴って回復基調が継続しよう。足元では感染力の強いオミクロン株の亜種（BA.5）への置き換わりが進んだことで新型コロナウイルス新規感染者数が急増しているが、政府はまん延防止等重点措置や緊急事態宣言といった行動制限の実施には現時点で慎重だ。お盆期間の新幹線予約数は2021年から大幅に増加しており、人流の増加が予想されるため、夏休み期間中の対人接触型サービスの需要の回復が見込まれる。対人接触型サービス業の就業者数の増加や、感染防止策の影響で下押し圧力がかかってきた労働時間（**図表5**）が回復しやすい環境となろう。

他方で、夏休みによる人の移動、接触機会の増加等によって感染者数が一段と増加し、経済活動が抑制されれば、特に非製造業において雇用環境の回復は遅れるだろう。また、製造業においては、投入コストの増加や海外経済の減速によって収益環境が悪化することで、企業の労働需要が減少する可能性に注意が必要だ。加えて、賃金においても特別給与を中心の下押し圧力がかかるおそれがある。

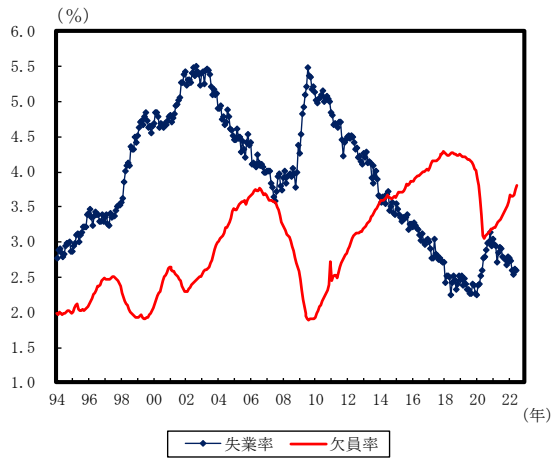
図表5：労働時間の推移



(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成

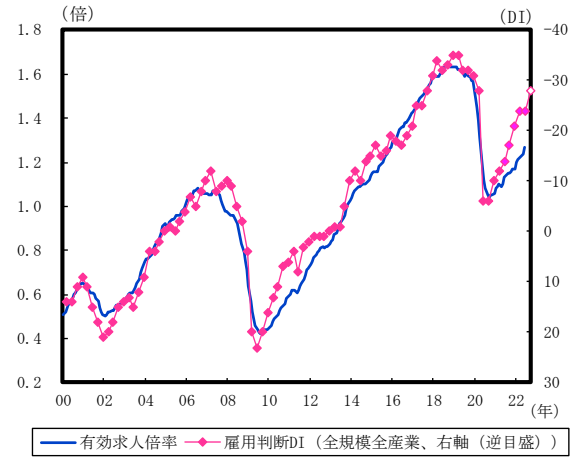
雇用概況①

完全失業率と欠員率



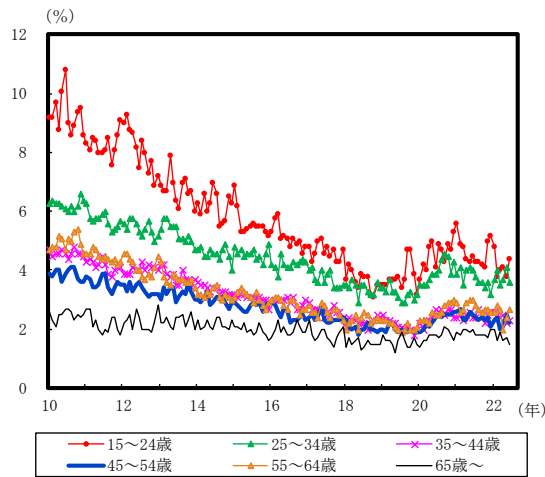
(注1) 欠員率 = (有効求人数 - 就職件数) / (雇用者数 + 有効求人数 - 就職件数)
 (注2) 2011年3月～8月は補完推計値。
 (出所) 厚生労働省、総務省統計より大和総研作成

有効求人倍率と雇用人員判断DI



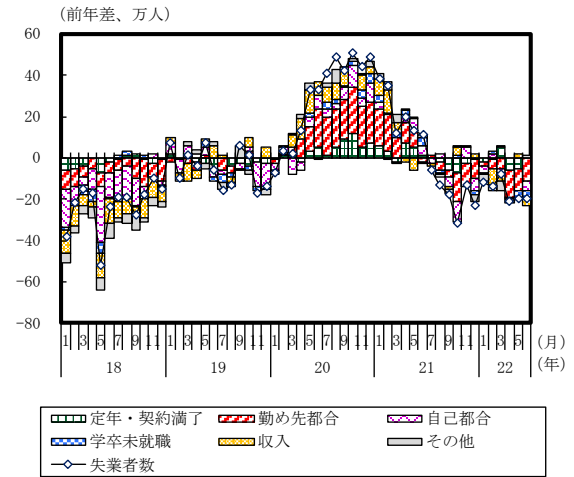
(注) 白抜きは雇用人員判断DIの「先行き」。
 (出所) 厚生労働省、日本銀行統計より大和総研作成

年齢階級別完全失業率



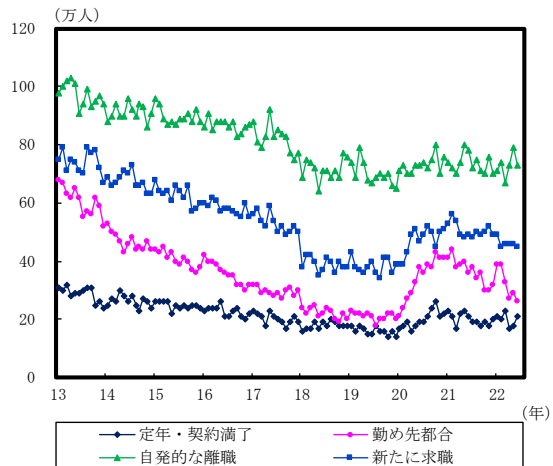
(注) 2011年3月～8月は補完推計値。
 (出所) 総務省統計より大和総研作成

求職理由別完全失業者数



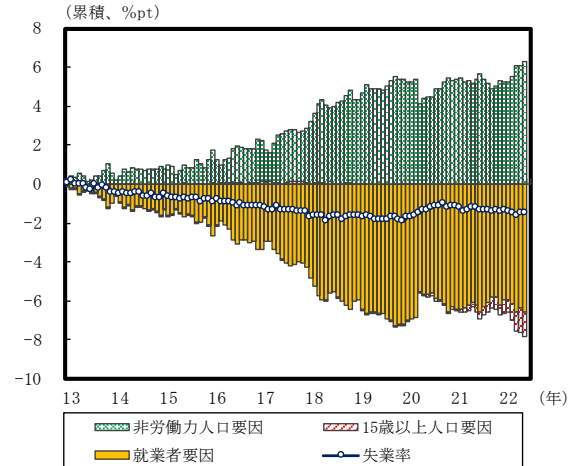
(出所) 総務省統計より大和総研作成

求職理由別完全失業者数



(出所) 総務省統計より大和総研作成

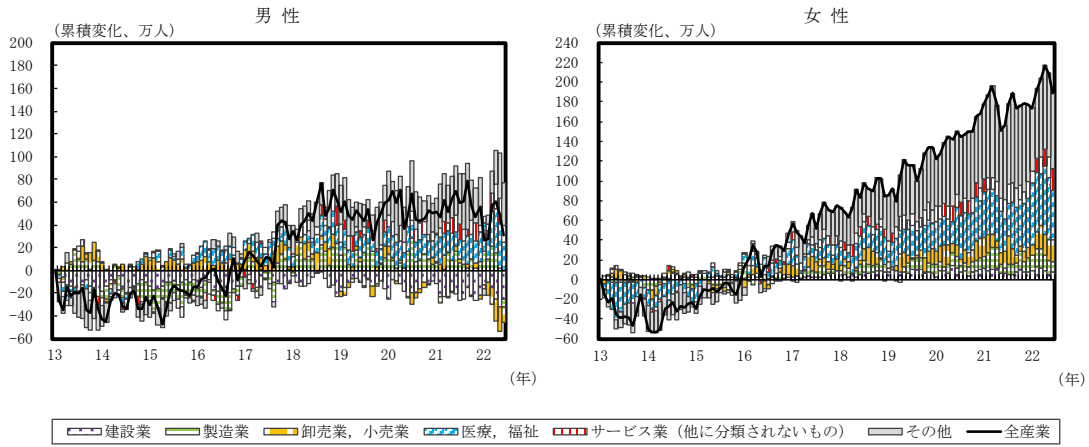
失業率の要因分解



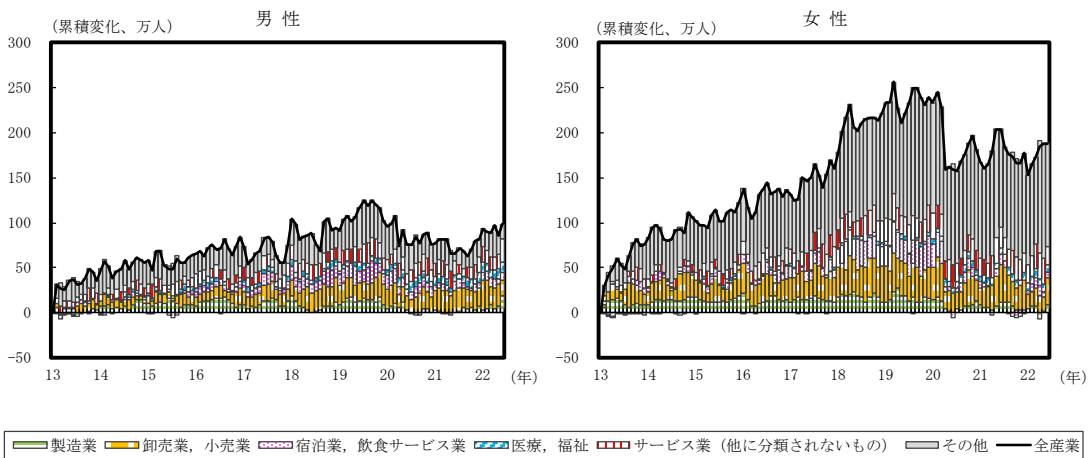
(注) 季節調整値。2012年12月からの累積。
 (出所) 総務省統計より大和総研作成

雇用概況②

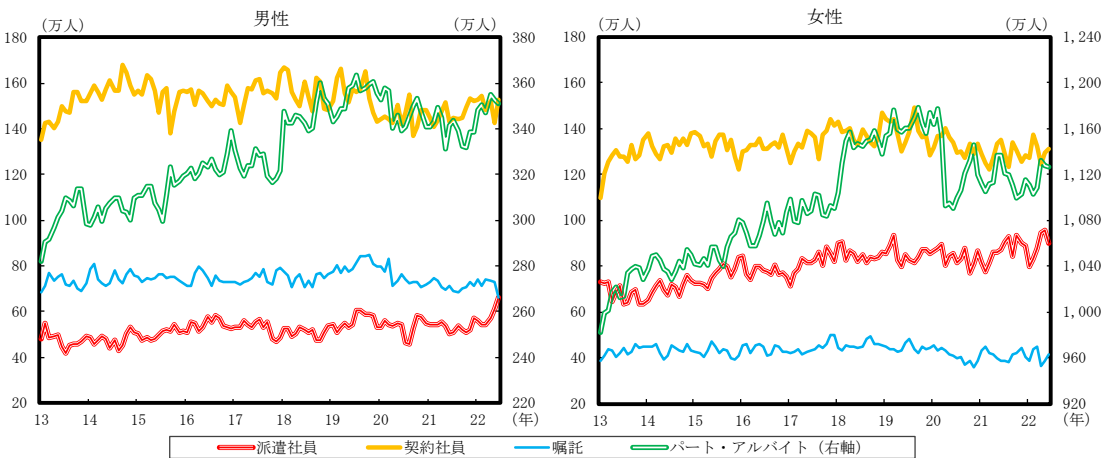
正規雇用者数の要因分解



非正規雇用者数の要因分解

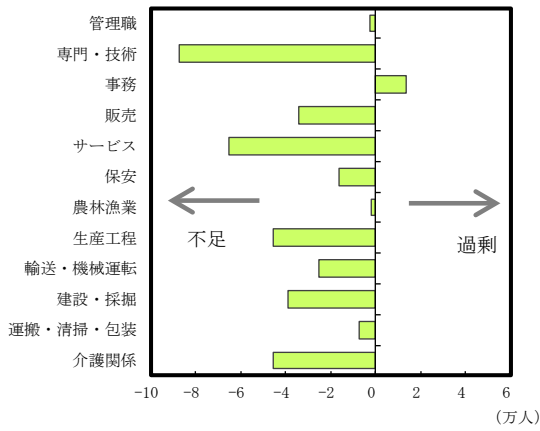


雇用形態別 非正規雇用者数



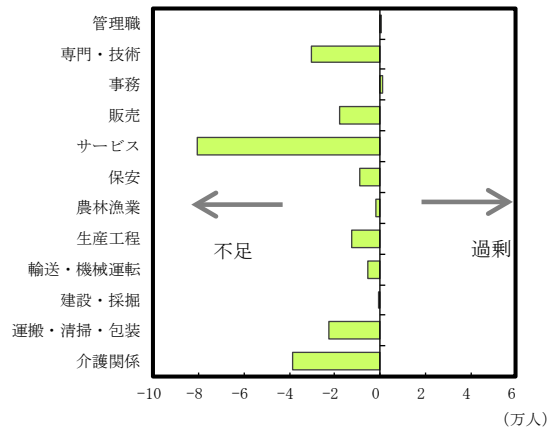
雇用概況③

職業別需給（6月新規、一般労働者）



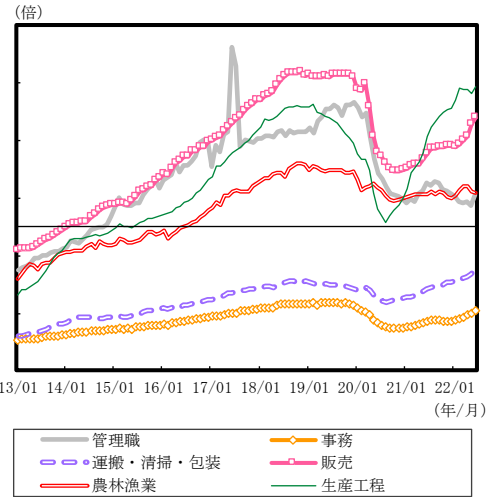
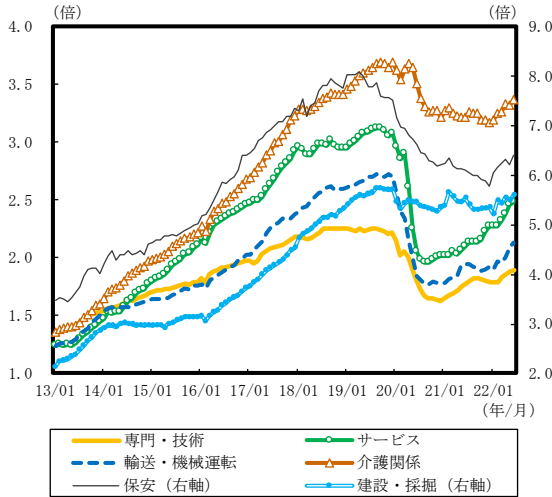
(注) 新規求職者数-新規求人数。常用(除パート)の値。
(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成

職業別需給（6月新規、常用パート）

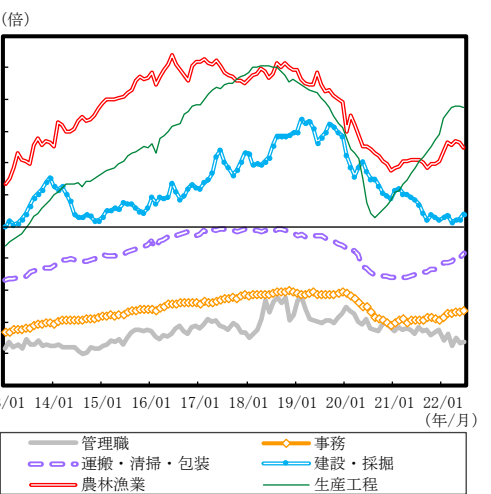
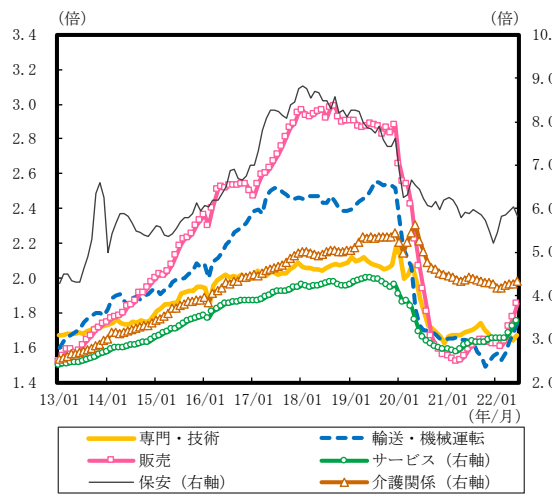


(注) 新規求職者数-新規求人数。常用的パートの値。
(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成

職業別有効求人倍率（一般労働者）



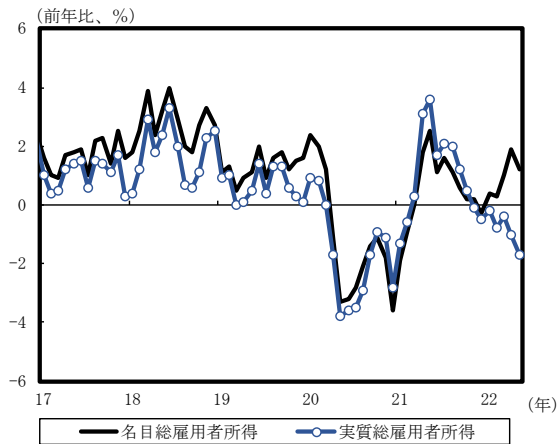
職業別有効求人倍率（常用パート）



(注) 季節調整は大和総研。専門・技術は「専門的・技術的職業」、事務は「事務的職業」、販売は「販売の職業」、サービスは「サービスの職業」、保安は「保安の職業」、農林漁業は「農林漁業の職業」、生産工程は「生産工程の職業」、輸送・機械運転は「輸送・機械運転の職業」、建設・採掘は「建設・採掘の職業」、運搬・清掃・包装は「運搬・清掃・包装等の職業」、管理職は「管理的職業」。介護関係は、「福祉施設指導専門員」「その他の社会福祉の専門的職業」「家政婦(夫)、家事手伝い」「介護サービスの職業」の合計。
(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成

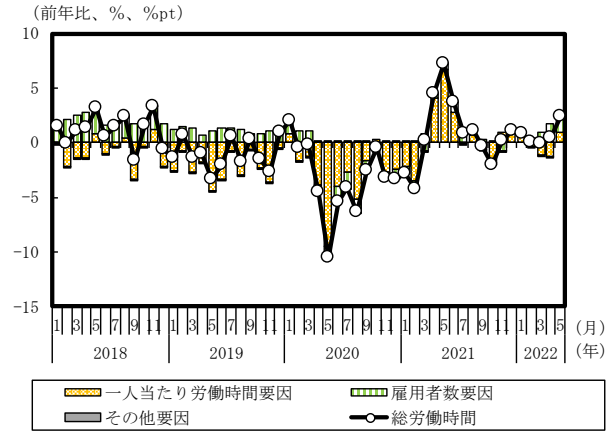
賃金概況

総雇用者所得



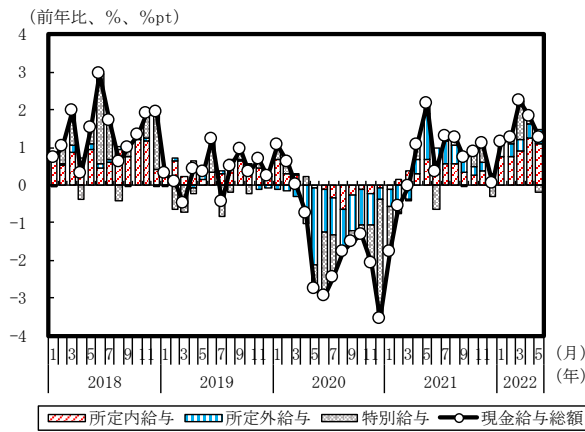
(出所) 内閣府統計より大和総研作成

総労働時間の要因分解

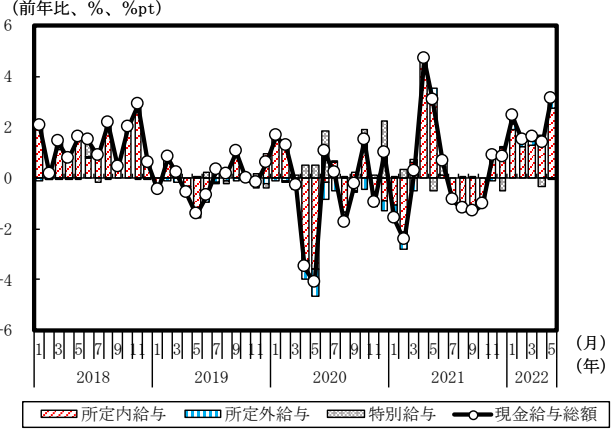


(注) 総労働時間＝雇用者数(労働力調査)×一人当たり労働時間(毎月勤労統計)。
(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成

現金給与総額の要因分解 (左：一般労働者、右：パートタイム労働者)

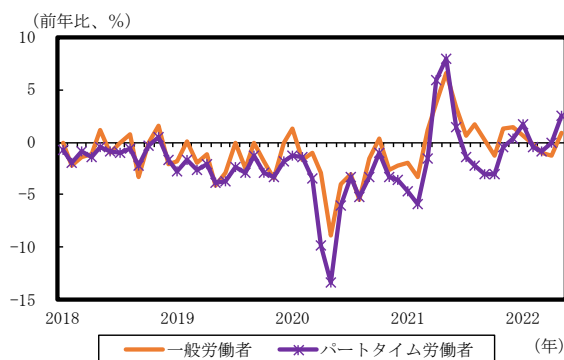


(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成



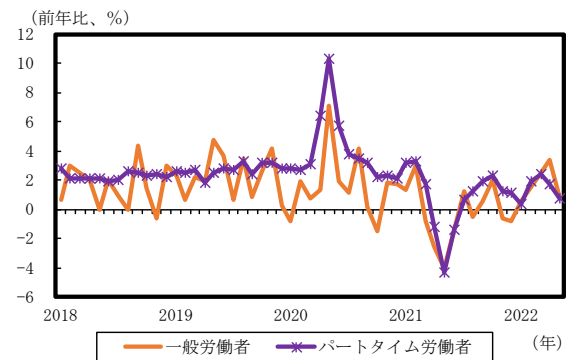
(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成

月間労働時間



(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成

平均時給



(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成